

2021年度からの社会人連盟(JSB)チームスタッフの新規定について

既にJSB主催大会での上位大会では、チームスタッフ新規定で運用を行っております。各都道府県連盟も上位大会と同様に2021年度からチームスタッフを新規定で運用を行うことになりました。

2021年4月開始での**JBA登録時点**で、下記のチームスタッフの**新規定**で登録すること。

原則、②ヘッドコーチと③ファースト・アシスタントコーチの最低2名はJBA登録をすることとし、同一人物としないこと。各種大会エントリーも同様とする。

大会エントリー及びゲームエントリーの新規定一覧表

| チームスタッフ旧規定 | | | チームスタッフ新規定 | | | |
|---------------------------------|---------|-----------|------------|-----------------|---------|------|
| チ ー ム ス タ ッ フ | ～2020年度 | | 2021年度～ | | 必須ライセンス | |
| | ① | 監督 | ① | 監督 | | |
| | ② | コーチ | ② | ヘッドコーチ | | D級 |
| | ③ | アシスタントコーチ | ③ | ファースト・アシスタントコーチ | | E級※1 |
| | ④ | マネージャー | ④ | アシスタントコーチ | | |
| | ⑤ | その他 | ⑤ | マネージャー | | |
| ⑥ | その他 | ⑥ | その他※2 | | | |

◆①～⑥の役職名で登録すること。

※1) 2021年度は移行期間とする。2022年度からは県内大会全てを適応とし、ベンチ入りを必須とする。但し、地域リーグ・ブロック大会・全国大会は2021年度より必須となる。

※2) その他とは上記表中の①～④以外の役職とする。(例:部長、顧問、トレーナー、マネージャー等)

②ヘッドコーチの役割について (原則:大会エントリー済みであり、ゲームエントリーされている者)

●JBA公認コーチライセンスの取得が必須

どの大会もJBA公認E-2級は不可(コーチライセンス所持者としての効力なし)

県内(県予選)の大会では、JBA公認E級又はJBA公認E-1級のライセンスでも構わない。

JSB主催ブロック大会以上では、JBA公認D級以上のライセンスが必須となる。

●試合開始前にスタートチェックする。(①監督③ファースト・アシスタントコーチ④アシスタントコーチは出来ない)

●スコアシートにサインをする。(①監督③ファースト・アシスタントコーチ④アシスタントコーチは出来ない)

●実際にベンチで指揮を執る。(①監督③ファースト・アシスタントコーチ④アシスタントコーチは出来ない)

注)但し、大会エントリーのヘッドコーチが不在となった場合は、エントリー変更の者が上記を代役できる。

エントリー変更の者も、各種大会規定の必要階級以上のJBA公認コーチライセンスが必要となる。

チームスタッフのエントリーを変更する場合は、所定書式にて提出すること。

チームベンチにJBA公認コーチライセンス所持者が居ない場合は、没収試合となる大会がある。

※上記一覧表中①～④は同じ役職の者が複数とならないこと。

×の例その1 : 監督 松山太郎 ヘッドコーチ 松山太郎

×の例その2 : ヘッドコーチ 松山太郎 ファーストアシスタントコーチ 松山太郎

×の例その3 : ファーストアシスタントコーチ 松山太郎 アシスタントコーチ 松山太郎

※JBA登録上や大会エントリー上での帯同審判は、チームスタッフではありません。チームに帯同する審判員のことで。

ESB競技委員長:三浦健二